2019年7月 例会報告

日時 2019年7月13日 (土) 午後2時~5時 場所 早稲田奉仕園 リバティホール

7月例会は、7月13日(土)14時より、早稲田奉仕園リバティホールにて開催されました。

はじめに新会長の北岡淳子氏のご挨拶があり、つづいて下川敬明氏(横須賀市)と禿慶子氏(横浜市)のスピーチと自作詩の朗読がありました。

講演は北岡淳子氏より「日本詩人クラブでの40年に思うこと」という題で、私たちがあまり知らない、日本詩人クラブの創立前後のようすから、これまで行われてきた記念事業(創立10周年から創立60周年まで)、来年行われる70周年記念事業への取り組みなどを詳しくお話ししていただきました。

新理事長の佐相憲一氏には「詩の心で生きる」という題で、ご自身が生きてきた過程と 詩とのかかわりをもとに、詩を愛する思いを、いくつかの詩を取り上げながら説明してい ただきました。講演要旨は別掲のとおりです。司会進行は宮本苑生氏と立原一洋氏。当日 の出席者は別掲のとおりです。 (文責 谷口典子)

《朗読者と朗読作品》(敬称略)

下川敬明「雨は」「ささやかな叙景」

「夢のなかで」「メロンを冷やせ」

禿 慶子「夏の時間」「灯台の沖」



朗読とスピーチ 禿慶子氏



朗読とスピーチ 下川敬明氏



北岡淳子新会長の講演



佐相憲一新理事長



左から司会の立原一洋氏、宮本苑生氏と谷口典子担当理事